

## エンド・オブ・ライフケア －病院・在宅でいかに生きるかを支える看護－

よどきり医療と介護のまちづくり株式会社  
取締役 三輪 恭子 先生（地域看護専門看護師）

エンド・オブ・ライフケアは、がんだけでなく、非がんを含めたあらゆる疾患や症状、苦痛等をもつ人々を対象としたケアを指します。生きる力を引き出し、最期までその人らしい生と死を支えるためには、病院だけの看護では限界があり、病院・地域のシームレスなケアが求められています。

大阪にある『よどきり医療と介護のまちづくり株式会社』では、地域で暮らすあらゆる人々に対し、「健康」と「暮らし」をキーワードにアプローチしながら、ともに生きるまちづくり、健康なうちから死について考える文化の醸成に取り組んでいます。

今回は、地域住民のQOL向上とヘルスケアシステム構築を活動目標とする地域看護専門看護師の立場から、看護の専門性を発揮するための新しい取り組みと今後の展望についてご講演いただきます。

病院だけでなく、地域も含めたエンド・オブ・ライフケアに関心のある保健医療福祉関係職者のご参加をお待ちしております。



**日時** 平成29年12月8日（金）18:00～19:30（受付17:30～）

**会場** 名古屋市立大学病院 大ホール（病棟・中央診療棟3階）

**定員** 300人（先着順、申込み締切 11月28日、申込み方法 裏面参照）

**参加費** 500円（資料代）

**ホームページ** <http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/index.html>



- 交通アクセス●  
地下鉄 桜通線「桜山」駅下車、3番出口より徒歩約3分  
市バス<金山市営バスターミナル>（バス所要時間約15分）  
・7番のりば  
金山11「池下」行にて「桜山（東）」下車  
金山16「瑞穂運動場東」行にて「桜山（東）」下車  
金山12「妙見町」「金山（桜山経由左回り）」行にて「市立大学病院」下車  
・8番のりば  
金山14「瑞穂運動場東」行にて「市立大学病院」下車
- 問い合わせ●  
名古屋市立大学 看護学部 看護実践研究センター  
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1  
E-mail n.center@med.nagoya-cu.ac.jp  
TEL 052-853-8042 FAX 052-853-8042  
TEL 052-853-8037（不在時）